

盛岡城跡公園芝生広場整備事業関係者懇話会

盛岡市都市整備部

令和元年11月12日

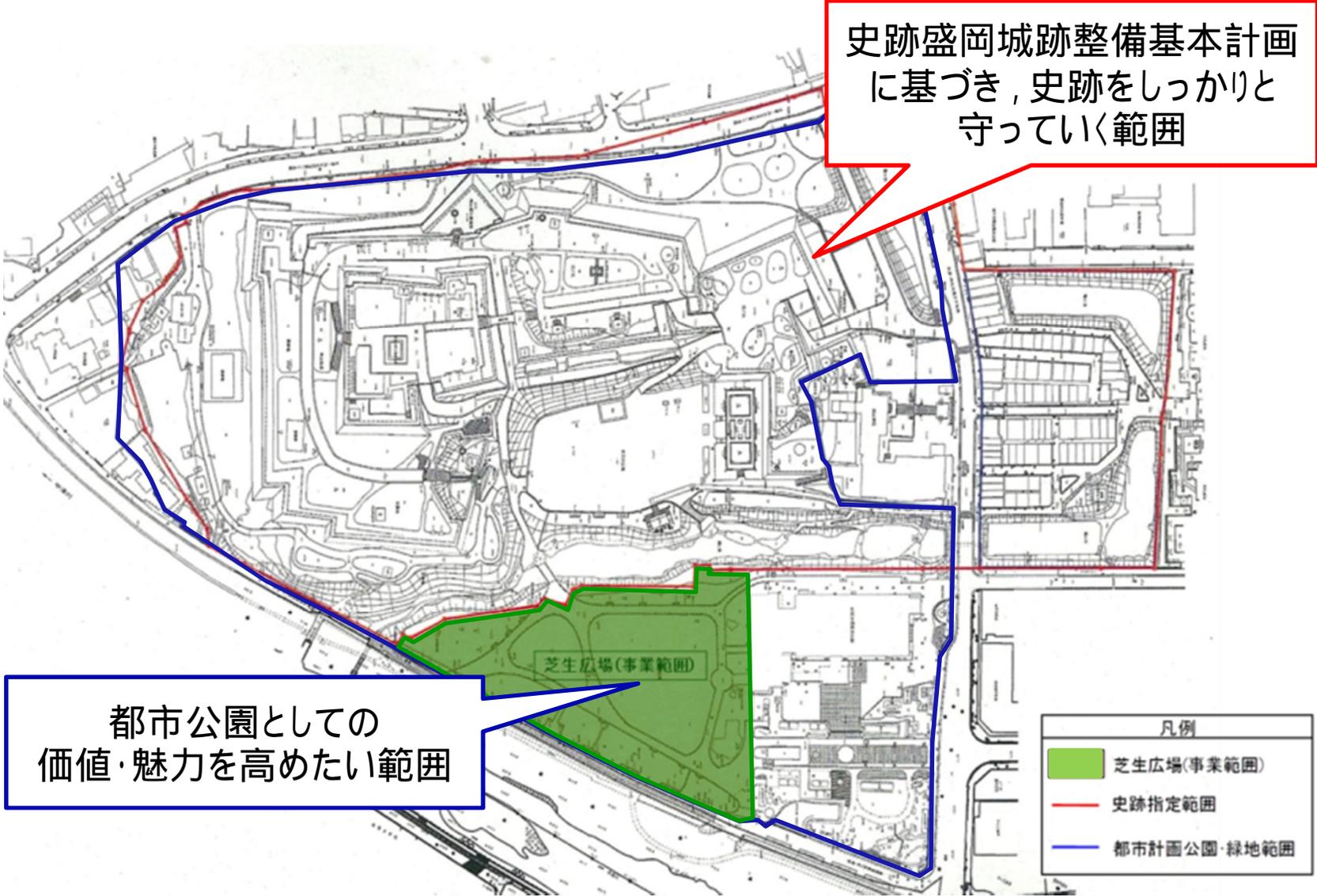
事業の背景について

盛岡城跡公園について

盛岡城跡公園は本市にとって
最大の地域資源であること。

城下町盛岡市のシンボルであり、
市民の親しみと誇りの拠点であること。

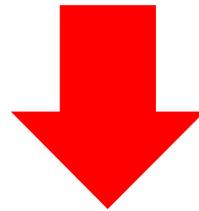
史跡範囲と芝生広場



史跡指定範囲“内”の整備について

お城を中心とした
まちづくり計画

史跡盛岡城跡整備
基本計画



盛岡市の誇りとして、また、次世代へと残すべき財産として
整備を行う。

お城を中心としたまちづくり懇話会



お城と中心としたまちづくり懇話会(令和元年)

盛岡城跡公園並びにその周辺地区について、まちづくりに果たす役割と課題を整理し、今後の整備計画や賑わい創出に向けた具体的な活用方策等に関して議論を行う。

【構成員】

学識・有識者，地元の観光・商工関係者，一般市民

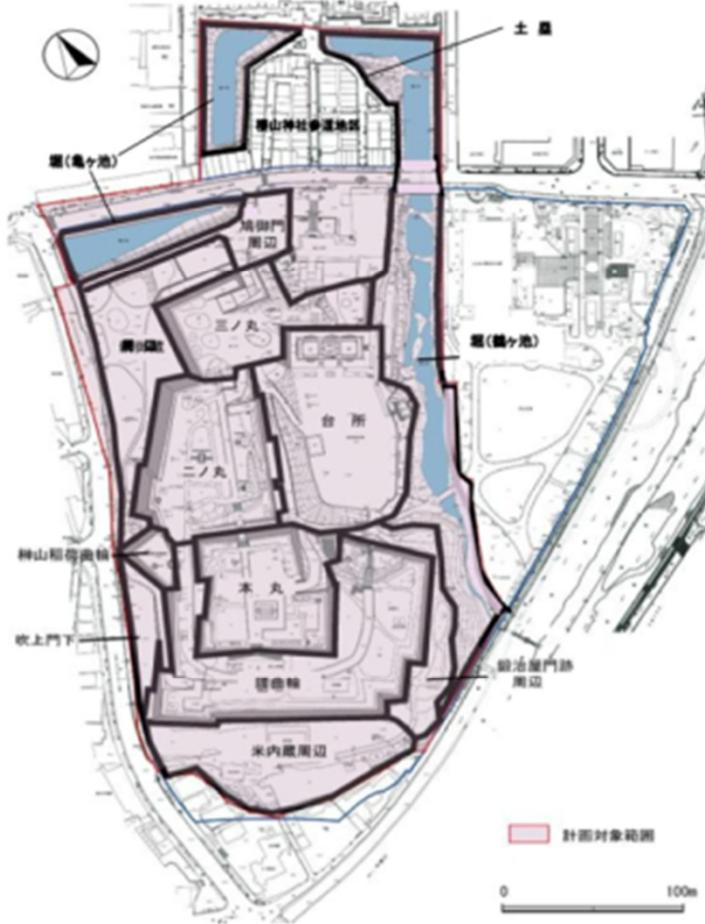
史跡盛岡城跡整備基本計画

3. 整備計画

■整備地区区分と整備内容

【整備目標】

史跡・近世城郭としての歴史的価値と、近代以降の文化的景観の保全と調和を図りながら事業を推進し、盛岡のランドマークとして再生する。



※櫻山神社参道地区については、将来のまちづくりについて、地元関係者等との協議を継続しつつ、本市全体のまちづくりとして長期的に整備を検討する地区と保存管理計画に位置づけていることから、本計画範囲から除外する。

計画期間	第Ⅰ期整備計画 (平成25～34年度)	第Ⅱ期整備計画 (平成35～44年度)	長期整備計画 (平成45年度以降)	
整備目標	近世城郭としての保存整備と、盛岡のランドマークとして再生していくための基盤となる整備、利便性を高める施設整備を推進する。	盛岡のランドマークとして再生させるため、建物復元をはじめとした主要遺構の整備を推進する。	短・中期では対応の難しい各種整備を実施し、盛岡城跡の象徴性を高めていく。	
整 備 地 区	本丸	<ul style="list-style-type: none"> 本丸御殿跡遺構確認調査 ベンチの再配置 	<ul style="list-style-type: none"> 二階櫓の復元整備 廊下橋、百足橋の復元的整備 南側石段の撤去 御末門周辺石垣修理 本丸御殿の建物跡表示 	<ul style="list-style-type: none"> 二重櫓の復元(検討)
	二ノ丸	<ul style="list-style-type: none"> 石土居跡、大書院跡遺構確認調査 石垣現況調査(西側) 石垣に影響のある樹木調査、伐採 ベンチの再配置 	<ul style="list-style-type: none"> 西側石垣の修理 大書院跡の地形復元 北西部石土居の復元 土塼の復元(部分的に) 園路の再配置 	
	三ノ丸	<ul style="list-style-type: none"> 東部及び北西部の遺構確認調査 石垣現況調査(北側・西側) 北部、西部、南東部石垣修理 南東部不明門石垣復元 石垣に影響のある樹木調査、伐採 エドヒガンザクラの保全(継続) 	<ul style="list-style-type: none"> 櫓台石垣復元整備 	
	護国輪	<ul style="list-style-type: none"> 吹上門周辺、聖長様跡遺構確認調査 北東部石垣修理 石垣に影響のある樹木調査、伐採 サクラの保全 	<ul style="list-style-type: none"> 吹上門跡形明道及び門の復元整備 西側石垣修理 聖長様跡遺構表示 	
	嶺山稲荷遺構	<ul style="list-style-type: none"> 石段修理 		
	台所	<ul style="list-style-type: none"> 台所枳形跡遺構確認調査 台所枳形の形状表示(東側) 西側北面の地形保全 トイレの移転 	<ul style="list-style-type: none"> バラ園の改修 	
	新御蔵周辺	<ul style="list-style-type: none"> 北平部遺構確認調査 環境整備(除草等) 二ノ丸下トイレの撤去 		
	城門周辺		<ul style="list-style-type: none"> 門周辺の遺構確認調査 土塼及び枳形復元 	
	吹上門下	<ul style="list-style-type: none"> 坂下門遺構表示(改修含む) 		
	米内蔵周辺	<ul style="list-style-type: none"> 仮御蔵整備(休憩所として整備) 既存プレハブ等の撤去等 	<ul style="list-style-type: none"> 米内蔵門周辺の遺構確認調査 米内蔵門枳形の復元 	
	観音堂門周辺	<ul style="list-style-type: none"> ワメの保全(継続) 		
	堀・土塼	<ul style="list-style-type: none"> 堀っ池、堀っ池の復元または池干し、水質浄化 藤棚の改修 機材搬入通路(橋)整備 池田緑部園路整備 		<ul style="list-style-type: none"> 堀っ池の連続性再現
	全域で取りこむ整備内容	<ul style="list-style-type: none"> 電柱撤去、電線地中化 鉄柵の改修 拠点施設(ガイダンス・管理機能整備) 主要な園路の改修 西阿の改修 サインの整理、更新、仕様統一 景観に配慮した樹木の剪定、伐採 	<ul style="list-style-type: none"> 櫓の補修(塗装の更新等) 主要な園路の補修 サインの補修 景観に配慮した樹木の剪定、伐採 施設や樹木の適正な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 櫓の補修 主要な園路の補修 サインの補修 施設や樹木の適正な維持管理
概算事業費	800,000千円	1,200,000千円	第Ⅰ期・第Ⅱ期概算事業費 200,000千円	

■第Ⅰ期整備計画期間の終了前に、事業の進捗状況や各種調査の進展等を勘案し、計画の見直しを行うものとする。

盛岡城跡整備委員会



盛岡城跡整備委員会(令和元年)

国指定史跡盛岡城跡の保存
及び利活用を図るための保存整
備事業に関する各種調査及び
整備内容について、必要な指導
及び助言を行うものとする。

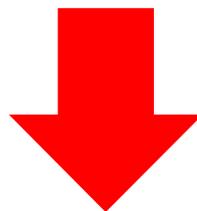
【構成員】

学識・有識者

史跡指定範囲“外”の整備について

お城を中心とした
まちづくり計画

緑の基本計画



都市公園としての魅力・価値を高める整備を行う。

史跡の持つ魅力・価値をより高める整備を行う。

緑の基本計画



緑のまちづくり会議(令和元年)

緑の基本計画は、都市公園等を対象とした緑に関する基本的な方針を定めたもの。

本計画の進行管理を行う、緑のまちづくり会議では、民間との連携を促進することで都市公園の効用を発揮しながら、公園利用者の利便向上に係る事業を推進している。

もりおか公園活性化交流広場



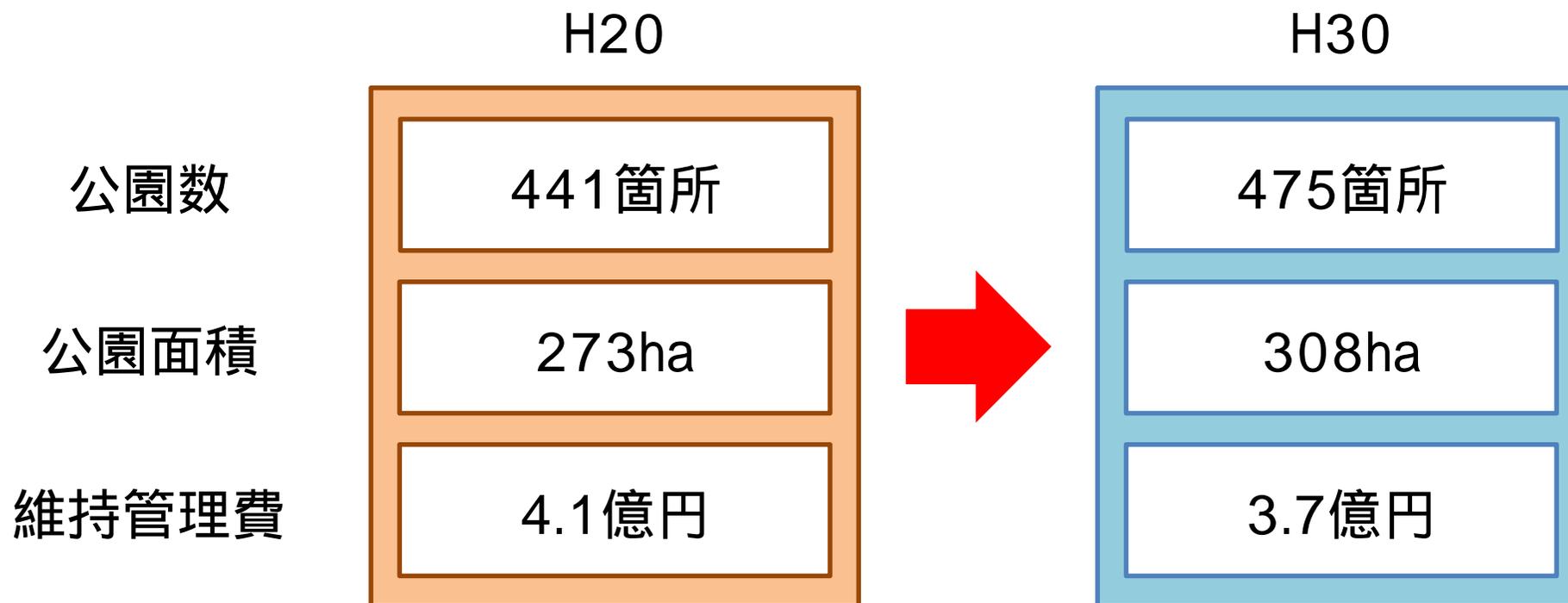
秋の盛岡城跡公園で遊ぼう(平成30年)



にゃんと! ?ワンだふる会(平成30年)

市民, 団体等を対象に, 公園の利活用についてのアイディア等を募集し, 実際に事業, イベント等を行ってもらうことで公園の持つ顕在的・潜在的な価値・魅力を発信できる。

盛岡市の管理する都市公園



今後、公園の整備や管理に係る費用は減少していくため、質の高いサービスの提供が難しくなる。

中心市街地の状況



芝生広場がより良いものになれば、
城跡公園全体がより良いものになる。

城跡公園全体がより良いものになれば、
盛岡市全体がより良いものになる。

事業者の選定について

平成30年8月～9月

マーケットサウンディング調査を実施し、3社が参加

平成30年10月

マーケットサウンディング調査結果をホームページで公表

平成30年11月～平成31年2月

公募開始、受付

平成31年3月8日

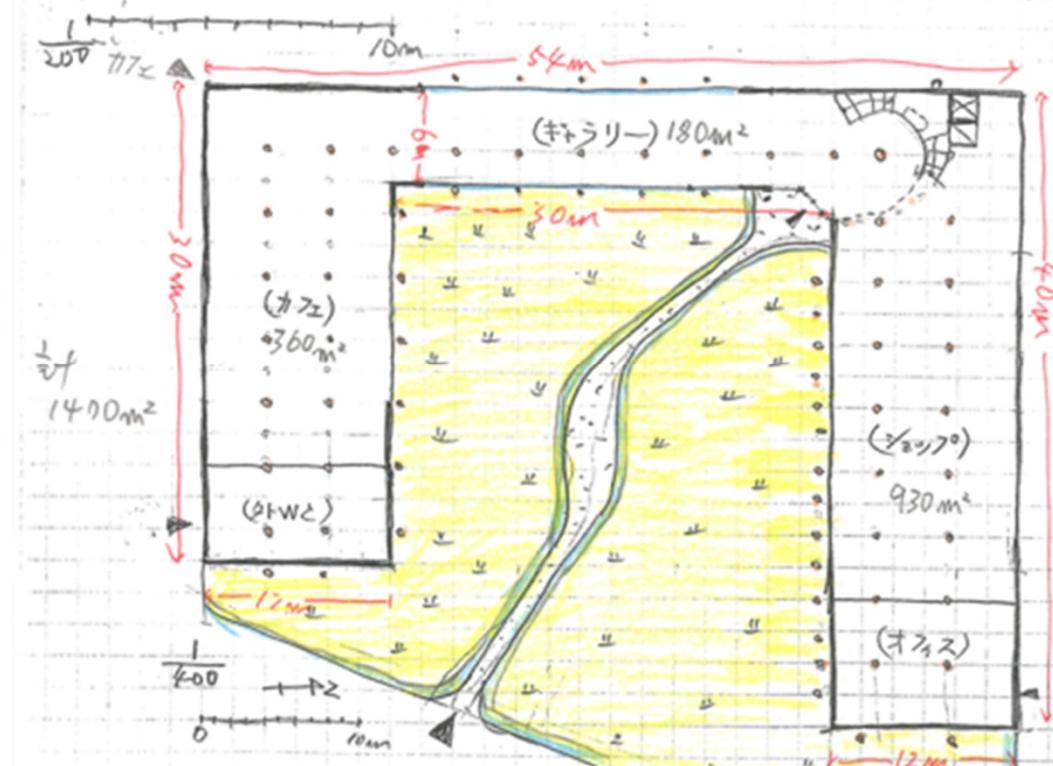
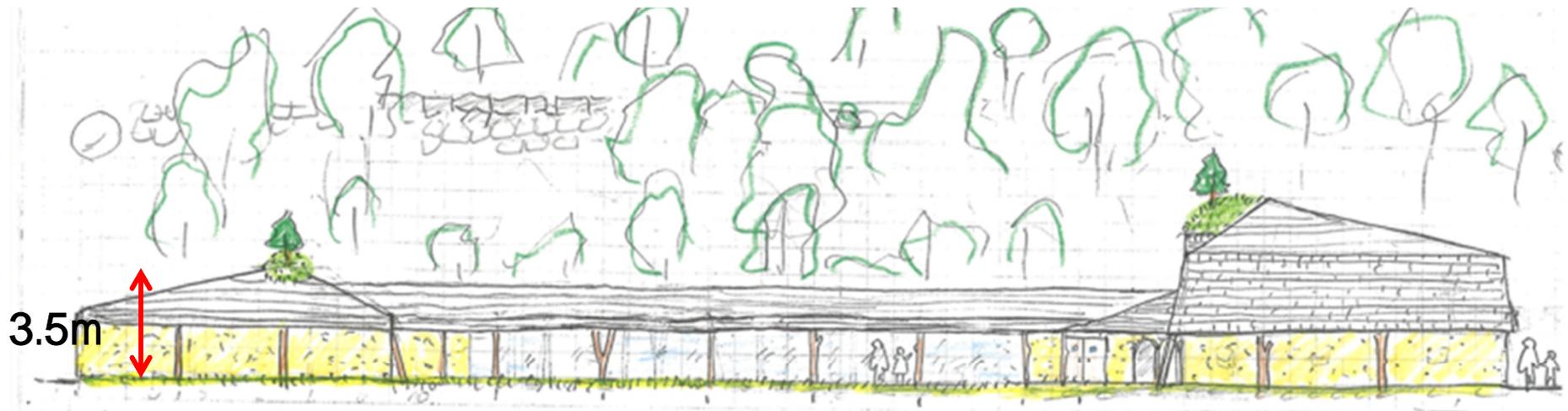
株式会社ミナを、緑のまちづくり会議において事業者として選定

状況説明資料について

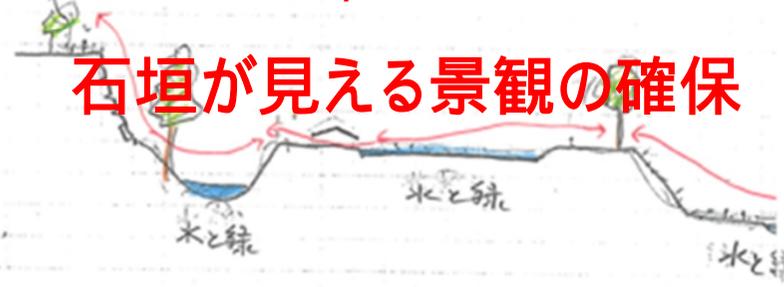
藤森氏によるスケッチ



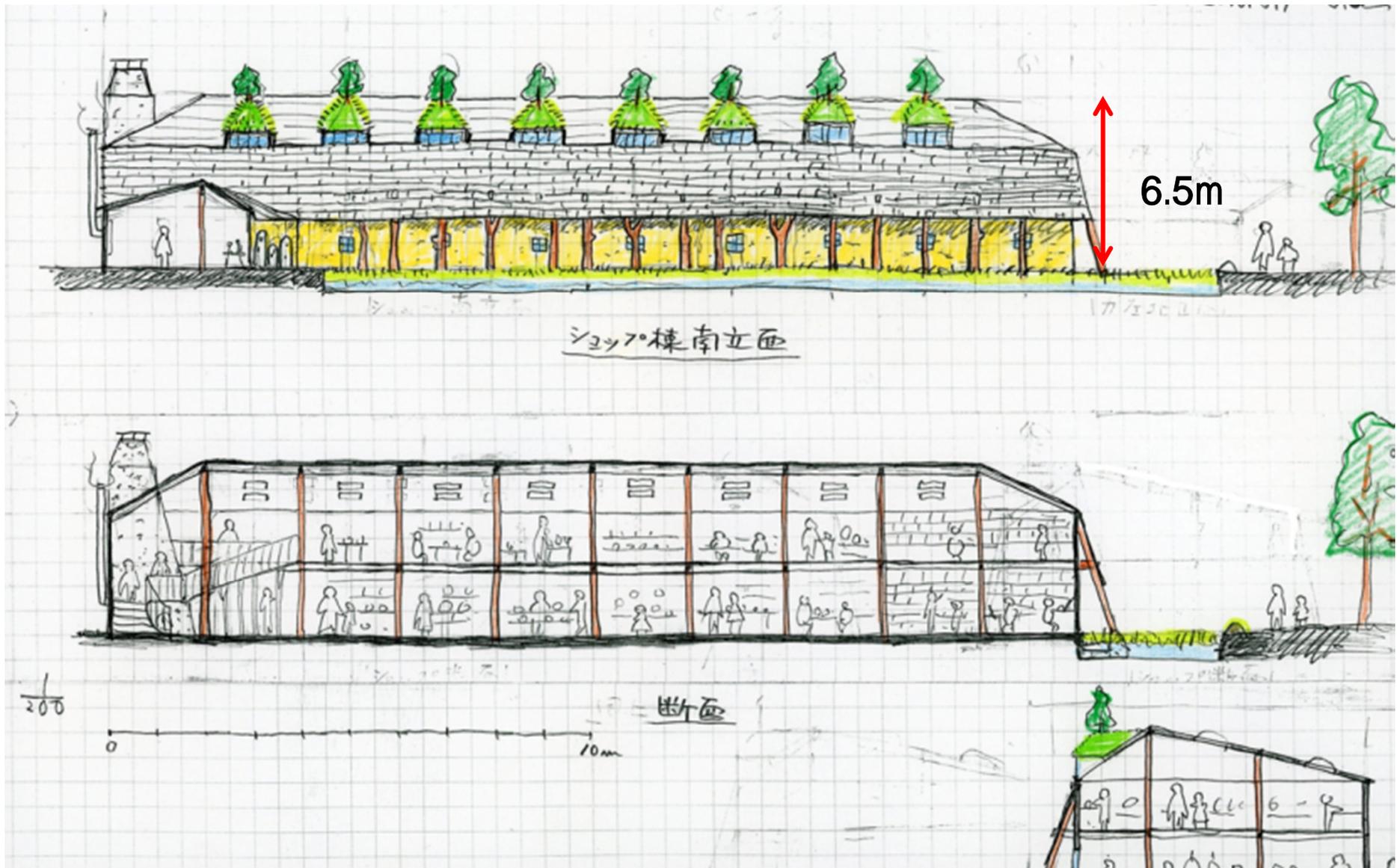
Aから見た図



木造平屋(一部二階建て)
自然素材, 県産材の活用
石垣が見える景観の確保



Bから見た図



現況写真(芝生広場から二の丸の石垣を望む)



盛岡城跡公園を鳥瞰する



面積	A	盛岡城跡公園	92,000 m ²
	B	芝生広場	10,640 m ²
	C	建築面積 (延床面積)	1,020 m ² (1,470 m ²)
割合	D	公園に対する建築面積	1.1 %
	E	芝生広場に対する建築面積	9.6 %

懇話会後について

シンポジウム等で、市民の方から意見をお聞き
します。

今後の情報については、広報誌、ホームページ
等で逐次適切な発信を行います。